

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 令和元年7月25日(木) 13:30~15:15
- 2 開催場所 天草市港町9番1号 天草ケーブルネットワーク(株)会議室
- 3 出席委員 委員総数 7名
出席委員数 5名 欠席委員数 2名
出席委員の氏名 松下美奈子(委員長) / 野上俊樹(副委員長) / 中川竹治 / 永田章一 / 横山理恵
欠席委員の氏名 古賀源一郎 / 原田竜一
放送事業者側の出席者 代表取締役 馬場昭治 メディア事業部長 芥川琢哉
営業企画課長 藤川陽介 ラジオ制作課係長 脇坂公敏
オブザーバー 天草市秘書課広報広聴係係長 宮本諭
天草市秘書課広報広聴係主査 赤星泰志
天草市情報政策課情報政策係主査 上原幸一

4 議題

- [1] 開会、社長挨拶、事務局報告、委員長選出
- [2] 報告事項
- [3] 番組聴取、審議
- [4] その他

5 議事の概要

- [1] 松下委員長が開会宣言を行い、続いて代表取締役 馬場昭治の挨拶の後、事務局脇坂より、明瀬実委員、山口誠治委員から退任の申し出があった旨、また、新たな委員として、やまぐち保育園園長の横山理恵氏が推薦された旨の報告がなされた。審議会は、改めて委員長に松下美奈子氏を再任、副委員長に野上俊樹氏を選任し、松下委員長は明瀬実委員、山口誠治委員の退任、横山理恵氏の就任を問うた。審議会はこれを承認した。また、事務局脇坂より、放送番組審議会規定修正の提議があり、審議会はこれを承認した。

[2] 報告事項

メディア事業部長芥川より、3月からの特別番組、特別ゲストの出演、今後の予定、その他報告を行った。議長は報告事項について意見を求めた。

- ① みつばち in 第34回天草国際トライアスロン大会 bunbun 天草応援ラジオ について
 - ・事前にメッセージ用紙で選手の意気込みを書いてもらい集めるなど、汗をかいたものはちゃんと聴く側に伝わっていたと思う。
 - ・リアルタイムで必要な情報を丁寧に拾っていると、聴いていて感じた。
- ② WANIMA Good Job!! みつばち Good Job!! について
 - ・その前に行われたB'zのコンサートの時も1週間前からB'zの曲がたくさん流れ、WANIMAのライブの前にはWANIMAの曲がたくさん流れた。イベントを盛り上げ、サポートする役目をみつばちラジオが担っているんだなと強く感じた。
 - ・番組には、イベントを盛り上げる目的と、交通情報などを伝え混乱を避ける目的があったと思う。その目的に加え、イベントに参加できなかった人たちもその喜びと

楽しさを共有する事ができた事が良かった。いろいろなラジオの可能性を感じた。

- ・WANIMAの曲がかかる度に、天草中で応援したいなと感じた。

③ 中継車について

- ・【馬場】現在、中継車の準備を行っている。天草市長から天草市内の隅々まで訪れ、ラジオ中継をして欲しいとの要望をいただいている。ラッピングをして、様々な運用ができるようにしたい。
- ・いつごろから、中継車を運用できるか？
- ・【芥川】今、車の手配をしている。9月に運用開始ができればと考えている。
- ・【馬場】また、みつばちラジオのキャラクターの着ぐるみも製作した。これも、中継車に乗せられるようにする。
- ・小学校、保育園などに行って、ぜひ、子ども達の今の声を拾って欲しい。

④ 天草各地の情報収集について

- ・現在の協力店の体制はどうなっているのか。
- ・【藤川】国道沿いで交通情報を戴ける拠点が4カ所。GWやWANIMAのライブの時にお世話になった。
- ・今後の展開は。災害時の情報収集を行う際に、現地の確認をしていただけるような人が各地に必要。
- ・【藤川】前回の大雨の時の経験も踏まえて、各町に一人ずつは特派員が必要と感じている。ネットワークが必要。
- ・各支所とはつながっているか。
- ・【藤川】支所とはつながっている。
- ・【馬場】市役所との連携をして、主要道路沿いに情報提供者を集めたい。防災マップに落とし込んで連絡体制を作りたい。
- ・だいたい、冠水する場所などは決まっている。そういった所の情報を集めるようにネットワークを構築して欲しい。
- ・アプリに画像を添付する事ができるので、災害情報に写真を添付してもらおうよう呼びかけたらいかがか。

[3] 番組聴収、審議

① 7月23日(火) わわわのハピハピHappy! オヤモコモ

- ・放送開始当初から比べると、ずいぶん良くなり、語りかける優しい語り口になってきた。
- ・病後児保育の紹介の回で出演した。言葉のみで物事を伝えるのは難しいと思った。
- ・放送時間は火曜日17:30~と土曜日8:45~となっているがどのようにして決めたのか。適正か。
- ・【芥川】わわわさんの番組始める前に、市などにも参加いただき制作委員会を立ち上げ、構成を検討した。その中で、アンケートも交えてお母さんが聴きやすい時間を検討した結果、火曜日17:30~となった。2、3ヶ月に1回、委員会を開催するので、反省会も兼ねて、放送時間の変更、再放送の時間、回数の変更も再度検討したい。
- ・17:30という時間は、夕食の準備の時間か、お仕事の時間でお母さんにとって

は忙しい時間帯ではないか。

- ・天草市の地域子育て支援センターの時間に合わせてもらったらいかがか。支援センターに来ているお母さんたちも一緒に聴く事ができる。
- ・子育てをしているお母さん達が、今、こういう人に相談したいという人をゲストに連れてくるので、家の中に閉じこもりがちなお母さんの助けになっているのではと思いながら聴いている。全国では乳幼児への虐待など痛ましい事件が相次いでいるが、天草では子育ての大変さに寄り添うこの番組があるから救いになっているのではと感じている。とても大切な番組だと思っている。
- ・番組を聴いてて穏やかな気持ちになれる。時々、わらべ唄なども披露される。素敵な番組である。

② 7月20日（土） J a t W a v e S a t u r d a y

- ・わっしょい吉本さんはベテラン。あいかさんも負けずに滑らかで二人の掛け合いもよい。
- ・情報源はどうしているのか。
- ・【芥川】ニュースは熊日。市関係のイベント情報は市広報を元に局で作成、準備した原稿。その他は吉本さんと落合さんが収集し事前に準備している。「天草の元気を届けます」は吉本さんが自分でゲストの段取りから準備まで行っている。
- ・とてもプロフェッショナルな人である。また、吉本さんは天草のいろいろなイベントにも顔を出し、勉強を重ねている点も好感がもてる。
- ・ただイベントがあるというだけでなく、雰囲気、空気感も伝えてくれる。
- ・情報が偏らないように気を付けて欲しい。個人の嗜好によると情報が偏る。より、広い情報を伝えて欲しい。
- ・あいかさんもFM横浜の小山薫堂さんの番組に出演したり、TVCMに出演したりと活動の幅が広がってきている。パーソナリティとしても聴き心地のよい声で好評を博している。

[4] その他

- ・よそから来る観光客に向けての看板などはあるのか。
- ・【馬場】上天草市内に看板をつくる計画を進めている。
- ・天草島内にはだいぶ浸透したが、ぜひ、外から来る人にPRして欲しい。大きな看板があれば効果が期待できる。
- ・パーソナリティ同士のコミュニケーションはどうなっているか。
- ・【芥川】市民パーソナリティは、局に来る曜日、時間がバラバラである。2ヶ月に1回、講習会を開いている。ただ、お仕事を持っている人も多く、全員を一同に集める事は難しい。社員がコミュニケーションをとるよう心掛けさせている。
- ・ずいぶん、各パーソナリティが上達し、聞き心地が良くなった。心穏やかに聴けるようになってきた。
- ・昭和歌謡の番組で、軍歌を流すのは、歌詞を考えると今の時代にそぐわないのではないか。
- ・【脇坂】音楽を自動で流している。古い曲のCDがあり、それをプレイリストで流しているのだが、確かに時代にそぐわない。

- ・国際情勢も微妙であるので改善して欲しい。
- ・天草ゆかりのミュージックをもっと増やして欲しい。一部の曲ばかり流れているように感じる。
- ・【芥川】天草のアマチュアミュージシャンの曲を紹介する内容だが、確かに一部の曲ばかり流れているように感じる。早急に登録曲を増やし改善する。
- ・【馬場】努力をしてたくさん集めないとあきられる。常に増やしていく努力をしなくてはならない。
- ・他局のパーソナリティさんから、天草弁のラジオ体操の動画を作ったほうが良いのではとの助言を頂いた。パーソナリティが体操をしたら、顔も見れて、楽しく伝わるのではとの事だった。
- ・校歌も集めて欲しい。今はもう無くなった学校も多い。
- ・東日本大震災でも熊本地震でもラジオで校歌を流した所、多くのリスナーを力づけたとの話を聞いている。ぜひ集めてライブラリにして欲しい。
- ・東京天草郷友会が集めている。連絡をとって校歌のライブラリ化を進めて欲しい。
- ・現在、御所浦町鳥峠の送信所を建設中である。その他の難聴対策も進めたい。

以上、すべての審議が終わり、松下委員長は閉会の辞を述べ、委員会は終了した。

○審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（8月予定） <http://www.acn-tv.ne.jp/>

以上